

CET 13.5 メジャー・リリースノート

2022年11月21日

ニュースおよび変更 CET キッチンと浴室

エッセンシャルキッチン EU

- エッセンシャルキッチン EU は、CET キッチン & バスの全ユーザーが利用できる、一般的なキッチンや休憩室エリアを作成するための新しいデザインツールです。



この拡張機能は EU の設計基準や原則に基づいていますが、お客様が世界のどこにいても、アクセスが制限されることはありません。あなたのプロジェクトにぴったりだと思ったら、どなたでも無料でお使いいただけます。



エッセンシャルキッチン EU 拡張機能の詳細については、[こちらをクリックしてください](#)。

ニュースおよび変更

CET マテリアルハンドリング

CollabPro

- この新しい拡張機能では、クラウドストレージの力を借りて、あなたと同僚が同じプロジェクトで同時に作業することを可能にします。

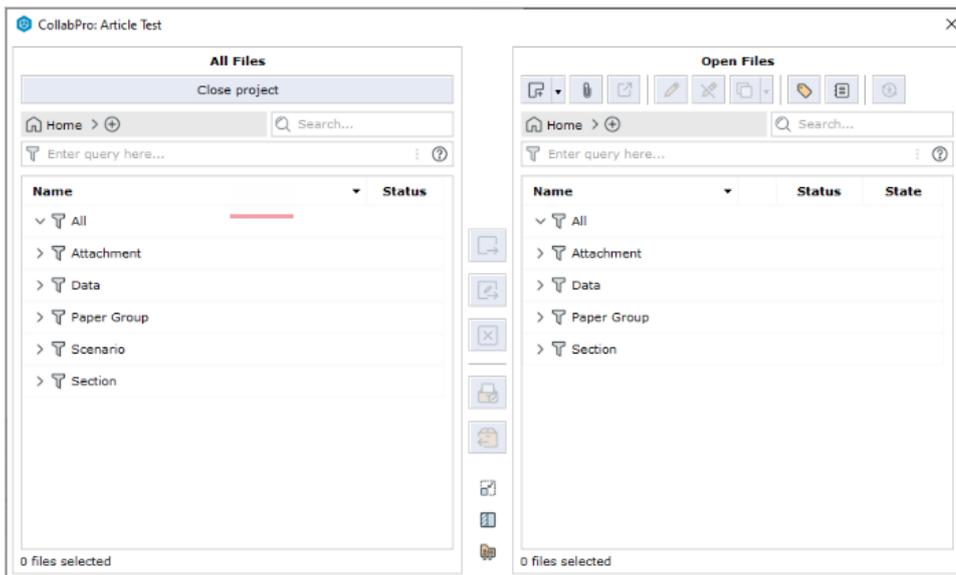


CollabPro の無料版では、図面を複数セクションに分割して、最大 2 人のユーザーが同時に同じ図面で作業することができます。

各セクションは 1 度に 1 人のユーザーが編集できますが、全員が読み取り専用モードで好きなだけ多くのセクションを読み込んで、全体像を把握し、同僚が作業している内容を確認できます。

この拡張機能は、この無料版を含め、いくつかの異なるバージョンで利用できるようにすることが計画されています。さらに有料版では、次のような違いがあります。

- 付属のクラウドストレージ容量
- 追加機能へのアクセス
- プロジェクトで同時に作業できる人数



この拡張機能は、最初に、CET マテリアルハンドリングのユーザーから利用できるようになります。また、後日、CET コマーシャルインテリアおよび CET キッチン & バスのユーザーも利用できるようになります。

CollabPro 無料バージョン拡張機能の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

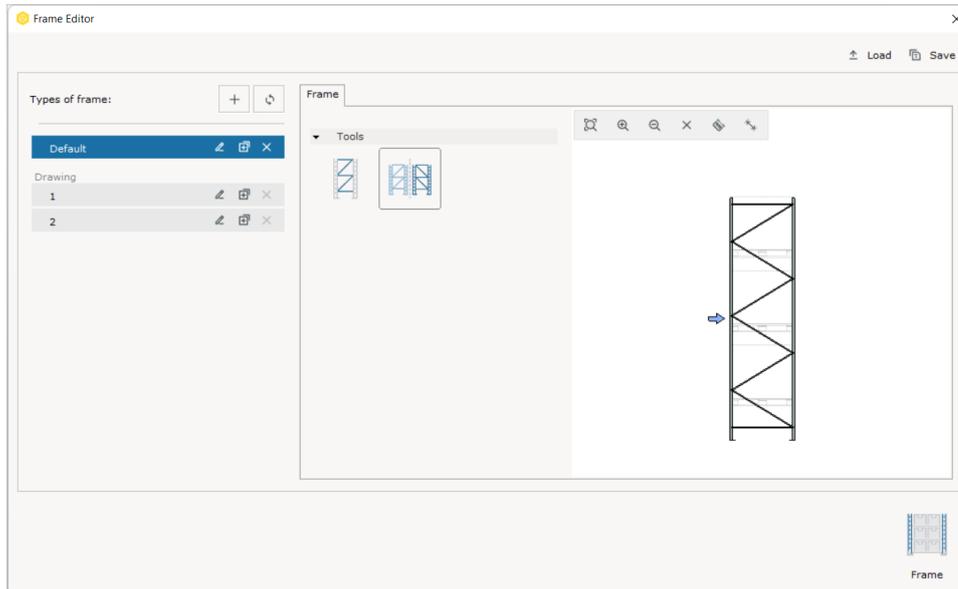
追加のパレットラック

- CET マテリアルハンドリングのユーザー向けに、パレットラック拡張機能にいくつかのエキサイティングな機能が追加されました。

新しい追加機能のリストをチェック！

- フレームエディタ
- 衝突検知・回避
- ネームプレート追加機能

- ボルトオプション
- 煙道スペーサー
- 日本のユニット規格をサポート



パレットラックの詳細については、ここをクリックしてください。

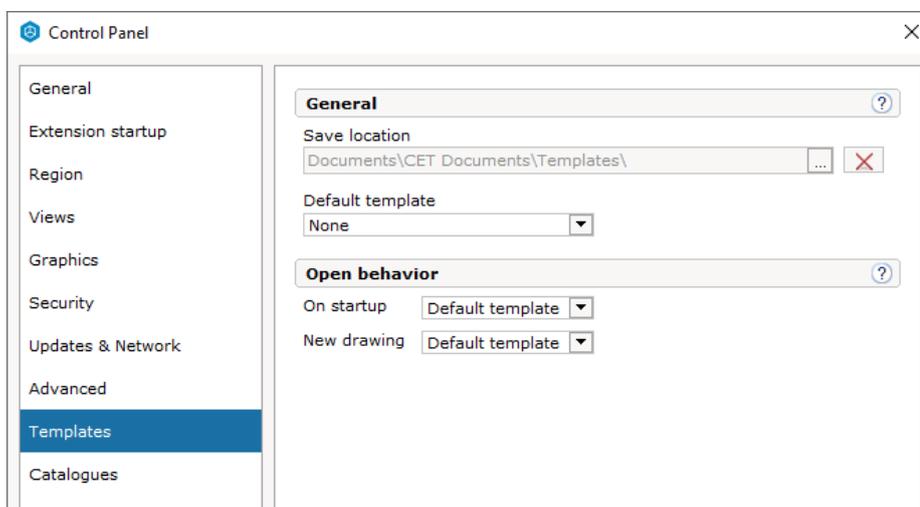
CET の全般的なニュースと変更

テンプレート

- ついに登場! CET がテンプレートの作成と共有をサポートするようになったことをお知らせします。

テンプレートでできること:

- プロジェクトを開始するために使用する設定を保存します
- CET を起動すると、自動的にデフォルトのテンプレートをロードします
- 既存のテンプレートを誤って上書きしないようにします

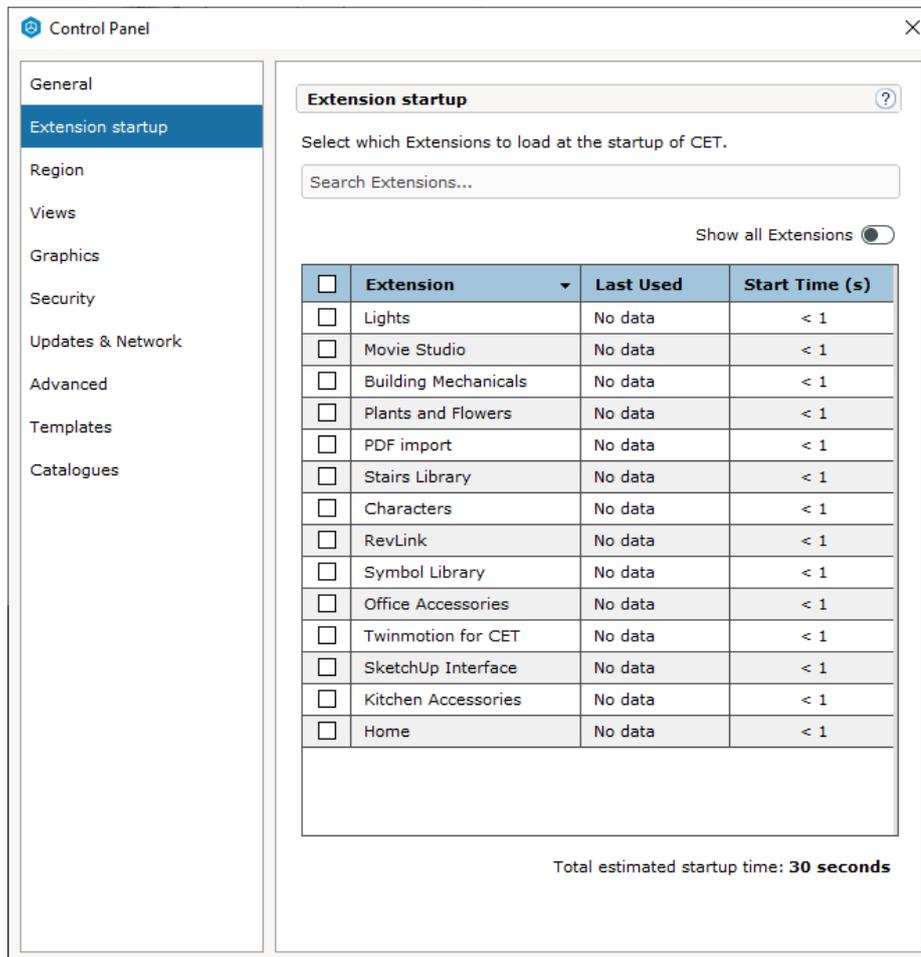


テンプレートの詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

拡張機能の起動

- コントロールパネルに新しい設定が追加され、CET 起動時にどの拡張機能が即時にデータを読み込むかをコントロールできるようになりました。

CET で即時に開始するように設定されていない拡張機能は、引き続き使用できますが、そのデータはコンポーネントタブを最初に訪問した場合にのみロードされます。



Control Panel [Close]

Extension startup [Help]

Select which Extensions to load at the startup of CET.

Search Extensions...

Show all Extensions

<input type="checkbox"/>	Extension	Last Used	Start Time (s)
<input type="checkbox"/>	Lights	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Movie Studio	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Building Mechanicals	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Plants and Flowers	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	PDF import	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Stairs Library	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Characters	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	RevLink	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Symbol Library	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Office Accessories	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Twinmotion for CET	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	SketchUp Interface	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Kitchen Accessories	No data	< 1
<input type="checkbox"/>	Home	No data	< 1

Total estimated startup time: **30 seconds**

これにより、CET の起動に必要な時間を短縮しつつ、コントロールはそのままに、すべてのデータを利用可能にすることができます。

まだデータを読み込んでいないタブには、そのコンポーネントタブに小さなドットが追加されます。タブをクリックすると、CET にデータの読み込みを要求するため、初回訪問時は読み込みに時間がかかる場合があります。



追加文字

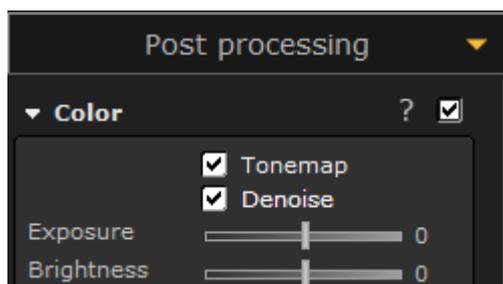
- 学校、病院、研究所などの設計をサポートするため、キャラクター機能拡張に新しいメンバーを加えました。
 - 就学前やティーンエイジャーの子どもたち
 - 実験着や関連する付属品を身につけた大人たち
 - 新しいキャラクターの様々なポーズ
 - 既存・新規の車いす座位ポーズの使用をサポート



キャラクター拡張機能の詳細については、[ここをクリックしてください](#)。

その他

- RevLink が Revit 2023 に対応できるようになりました。また、この機会に機能拡張と Revit プラグインをマイナーチェンジし、よりモダンなアイコンを採用しました。
- CET Clean Start ダイアログで、保存されたプリファレンスを扱うための、より詳細なコントロールを提供できるようになりました。そのため、従来の「**環境設定のクリア**」ボタンを「**CET...をクリア/リセット**」ダイアログに置き換え、どのデータを保持して、どのデータをクリアするかを選択できるようにしました。
- フォトラボの後処理セクションに、レンダリング画像からノイズ（ピクセルの粒状感）を除去するツールが追加されました。ノイズ除去機能はデフォルトでオンになっています。

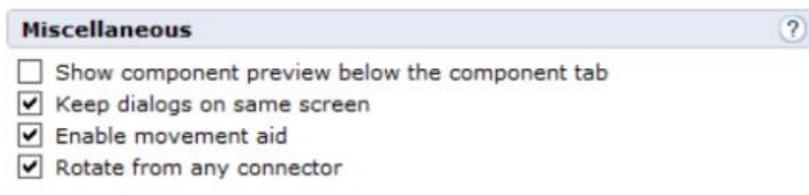




修正と機能強化

改善点

- 図面ファイルをダブルクリックして CET を起動した場合に、複数の図面を有効にしているときは、空の「図面 1」も表示されなくなりました。
- コントロールパネルに新しい設定が追加され、任意のスナップ点からの回転オプションを有効/無効にできるようになりました。この機能はデフォルトで有効になっています。



- 保存したスキームを使用する際の混乱を軽減するために、いくつかの変更を実施します。
 - 「名前を付けて保存」と「開く」のアクションを実行するときのデフォルトのターゲットロケーションを変更しました。混乱を避けるために、これらのアクションは、デフォルトで、常に関連する拡張フォルダに設定されるようになりました。
 - スキームエクスプローラーのスキームボタンに、現在の図面にスキームが埋め込まれているかどうかを示す鎖のアイコンが表示されるようになりました。
 - スキームエクスプローラーにボタンが追加され、スキームを含むフォルダに素早くアクセスできるようになりました。
 - スキームライブラリのファイル拡張子を `.cmschemes` から `.cmschemezip` に変更し、スキームファイルとスキームライブラリの区別を容易にしました。
 - どのスキームがどの拡張機能に対応しているか、より分かりやすくするために、以下のような名称を付けました。
`YourFileName.SchemeGroupName.ExtensionName.cmscheme`
- モデルプレビューを有効にした状態でタブを切り替えた場合、スキームマネージャーが CET を一時的にフリーズする危険性がなくなりました。
- ブロックダイアログからブロック編集モードに入る際のパフォーマンスを改善しました。この時点でも CET は哲学的な思索に時間を費やすことは許されません。
- CET は、新しい図面を作成する際に、切断されたプリンターが応答するのを待つ待機時間を削減しました。応答に 5 秒以上かかるプリンタは、次回 CET が起動するまで使用できなくなります（プリンタごとに毎回 20 秒程度の待機時間から減少）。

- クリーン起動ダイアログのうち古くなったもの、または更新がされていないものに関するオプションを追加し、CETを再インストールすることなく更新できるようになりました。

バグの修正

- 特殊なケースでクラッシュを引き起こす可能性があるスキームの適用に関する問題を修正しました。
- ビュークリップのストレッチ時にクラッシュする可能性があるビュークリップの問題を修正しました。
- ユーザーの Windows ユーザー名に中国語の文字が含まれていると、CETが60%の進行状況で停止する可能性がある更新上の問題を修正しました。
- ワークモードエディターをメインインターフェイスから非表示にすると、ワークモードエディターの設定がコントロールパネルからも消える可能性がある問題を修正しました。
- 計算と価格プレビューで、プレビュー値の更新に時間がかかりすぎる場合、CETが定期的にフリーズする問題を修正しました。
- 数量が100万に達するかそれを超える場合の計算と数量表示で、数値が科学式表示に切り替わる不具合を修正しました。
カウントは正しいですが、分かりにくいものでした。
- SketchUpへのエクスポートで、窓ガラスなどの透明な素材が黒ベタになることがある問題を修正しました。
- SketchUpへのエクスポートで、光源が黒くなる問題を修正しました。
- SketchUpへのエクスポートで、メッシュタイプの素材が正しくスケールされないことがある問題を修正しました。
- SketchUpへのエクスポートで、DWGオブジェクトにフィルター設定が正しく適用されないことがある問題を修正しました。
- SketchUpへのエクスポートで、エクスポートに膨大な時間がかかり、ファイルが巨大化することがある問題を修正しました。
- インポートした SketchUp オブジェクトが、次回図面を開いたときに自動的に縮小されてしまうことがある問題を修正しました。
- SketchUpのオブジェクトをブロック内に配置し、保存したお気に入りとして挿入すると、2Dで見えなくなることがある問題を修正しました。
- 素材エクスプローラーダイアログの最小許容サイズを拡大し、すべてのコントロールが収まるようにしました。
- 素材エクスプローラーと PBR 素材のみ表示において、空の素材カテゴリーがまだリストに表示される問題を修正しました。
- 素材エクスプローラーで、一部の言語でテキストがボタンに収まらない問題を修正しました。
- 素材ラボで、素材のサムネイルに素材がミラーリングされて表示されることがある問題を修正しました。
- 素材と .bmp 画像から素材を作成する際に、いくつかの UI における問題が発生する可能性がある問題を修正しました。

- 一部の素材で、図面を再度開いたときに素材が適用されたままにならないことがある問題を修正しました。
- 茶色のレンガと緑の大理石の素材で、CET が大きすぎる画像ファイルのリサイズを希望する旨の警告を表示することがある問題を修正しました。
- メタリックタイプの素材と不透明なテクスチャで、素材が暗くなりすぎることがある問題を修正しました。
- ビュークリップと複数の代替案で、代替案を削除するとビュークリップが空白になることがある問題を修正しました。
- 用紙のサムネイルがずれることがある問題を修正しました。
- ペーパーマネージャーで、異なるペーパーを高速に選択すると、ドラッグ操作をしていないにもかかわらず、ペーパーが再配置されることがある不具合を修正しました。
- コラボレーション機能拡張および用紙のセクションを閲覧のみのモードで使用した場合、ペーパーが再配置されることがある問題を修正しました。
- グラフィックの編集で、図面を再度開いた後に、編集したオブジェクトが 2D ビューとペーパービューで一貫性のない動作をすることがある問題を修正しました。
- CET の設定が、小数点の区切り文字としてカンマを使用するロケールに基づいている場合、RevLink で素材が表示されないという問題を修正しました。
- 階段でストリンガーの挙動がおかしくなることがある問題を修正しました。
- 図面またはセクションを再読み込みする際に、安全ケージプロパティを無効にする可能性のある段階の問題を修正しました。
- レベルの端に配置されたオブジェクトが、配置されたレベルではなく、ベースレベルに属するものとして分類されることがある問題を修正しました。
- カタログスキームで、カタログクリエイター機能拡張が存在しないために、ロードできないスキームに関するエラーメッセージが不正に発生することがある問題を修正しました。
- フォトラボにおいて、「すべてのオブジェクトをズーム」が 3D で表示されていないオブジェクトを基準にズームしてしまい、CET のズームアウトが大きくなりすぎることがある問題を修正しました。
- レンダーサーバーで、失敗したレンダリングジョブが、利用可能な別のサーバーに正しく転送されないことがある問題を修正しました。
- 「元に戻す」で、矢印キーの使用に起因して、すべてのオブジェクトの移動を元に戻すことができなくなり、1つを除いてすべての移動を元に戻すことがある問題を修正しました。
- パーツタグと「元に戻す」で、オブジェクトをパーツタグの長方形内に戻したときにタグが再適用されないことがある問題を修正しました。
- 一部のプロパティボックスで、ユーザーが入力を終了した後ではなく、入力が追加された時点で適用されることがある問題を修正しました。
- プロパティボックスで、入力された数値の先頭に1が追加される場合がある不具合を修正しました。
- スクロール可能なコンテンツを含むプロパティで、コンテンツの位置がずれることがある問題を修正しました。
- 保存時に手動でキャンセルした場合、CET が図面の復元ダイアログを開くことがある不具合を修正しました。

- コピー / ペーストおよびブロックで、別の図面にコピーされたブロックの名前が正しく保持されない問題を修正しました。